

医師から学ぼう 放射線のこと

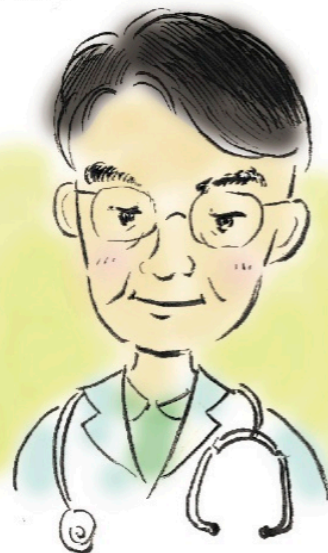
—— 低線量・内部被ばくの問題と 健康管理、健康調査 ——

福島原発の事故以前から被爆者の健康診断や診療にたずさわってこられた
村田三郎医師が大阪からお出で下さいます。

この機会にお話をじっくり伺いましょう。

質疑や健康相談の時間もたっぷりとする予定ですので、
日頃の不安や気がかりなことなど、聞いてみたいことを
たくさんお持ちよりください。

もちろん子連れ大歓迎で～す♪



講師紹介

村田三郎医師（阪南中央病院 副院長・内科医）

広島・長崎の原爆被爆者の健康診断や診療、実態調査をおこなう一方、
原発の労働者被ばく問題に長年関わり、被ばく労働に関する労災認定に
尽力。低線量の被ばくによる放射線障害、内部被ばくの危険性に
警鐘を鳴らし続けている。

2012.

とき： 6月2日(土) 14:00～

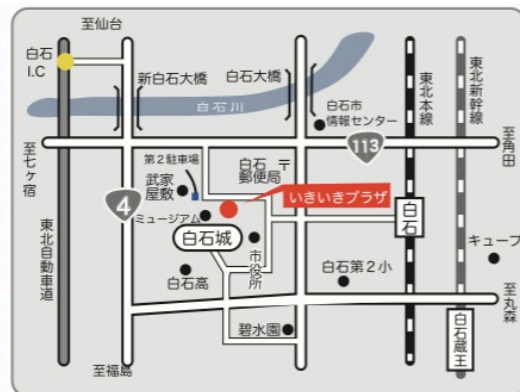
講演&質疑応答 14:00 - 16:00

健康相談会 16:15 - 18:00

ところ： 白石いきいきプラザ ワークショップルーム

※駐車場が狭いので、お車の方は城下広場に駐車して下さい。

参加費： 無料（カンパ歓迎）



会場地図：白石市いきいきプラザ
白石市沢端町4番1号
TEL 0224-22-1635

◎講演に関するお問い合わせ先

TEL 0224-25-8177 (吉田)

E-mail : soya@k2.dion.ne.jp (太田)

主催：子どもの未来を守ろう☆白石、こすごう子どもを守る会、子どもたちを放射能から守るみやぎネットワーク

協力：福島老朽原発を考える会（フクロウの会）、国際環境 NGO FoE Japan（地球の友 Japan）